

<安来市青少年海外研修事業>

世界にふれる 自分が広がる

7月24日から7月27日にかけて、市内の中学生6人が韓国を訪問しました。行き先は、安来市の姉妹都市である密陽市などです。

この交流事業は、市内の中学生が海外の異なる文化を体験し、現地の中学生と交流することで、国際感覚を養うことを目的としています。ここでは、韓国の文化や暮らしを体験した皆さんの感想の一部を紹介します。

密陽（ミリョン）市

面積 約 799km²

人口 約 10 万人

韓国の東南に位置する都市で、安来市とは平成2年に姉妹都市となりました。



▲韓国の伝統衣装の韓服（チマチョゴリやパジチョゴリなど）を着て現地の中学生と記念撮影。



▲来年開館のソンビ文化体験館で韓国の伝統遊びのタッチギなどを体験。



▲密陽アリラン天文台を見学。太陽観測などを通じて宇宙や惑星について学びました。



門脇 ^{すず} 鈴 さん

韓国のお金を使う時に戸惑っていると、現地の人が優しく教えてくださって助けてもらいました。国が違って人と人とのつながりが作れることを学びました。



小山 ^{りんと} 莉叶 さん

学校では習わない韓国の歴史を知ることができ、とても良い時間でした。韓国に対してさらに興味が生まれ、この経験を生かして沢山のことに挑戦したいと思いました。



江角 ^{ちせ} 智世 さん

プラネタリウム見学の時に日本語で解説していただいて感動しました。日本人が受け入れてもらえるのか心配でしたが、素敵な方々と出会えて楽しく過ごせました。

様々な施設見学や体験活動を通じて韓国の文化や歴史を知ることができました。また、韓国の人々の温かさに触れることもできて一生忘れられない思い出になりました。



山崎 ^{れんか} 蓮華 さん

今回の研修で言葉が通じなくても気持ちは伝えられることを学びました。この経験を生かして、これからは初めて会う人に自分から積極的に話しかけたいです。



金築 ^{かぬちく} みなみ さん

一緒にご飯を食べた韓国の中学生と仲良くなり、今でも連絡をとっています。この研修で何事も挑戦すること、文化の違いを認め合うことの大切さを感じました。



太田 ^{いろは} 彩葉 さん